

5月21日：ベトナム株は4日続伸

ベトナム株は4日続伸、引けにかけて銀行株を中心として買いが広がり指数は上昇した。

ホーチミン取引所のVN指数は1.15%高の862.73ポイントで取引を終えた。

VN指数は直近4営業日で3.7%ほど上昇している。

出来高は3億3190万株で売買代金にして5.5兆ドンであった。

176銘柄が上昇したのに対して172銘柄が下落した。

VN30指数は1.52%高の815.55ポイントで取引を終えた。

VN30指数では24銘柄が上昇、2銘柄のみが下落し4銘柄は変わらずだった。

VN30指数の中で上昇したのはビンググループ (VIC)、ビンホームズ (VHM)、サイゴンビール (SAB) であった。

銀行株で大きく上昇したのは、テクコムバンク (TCB) が4.5%高、ベトコムバンク (VCB) は2%高、ベティンバンク (CTG) が2.9%高、BIDV銀行 (BID) は1.4%高、軍隊商業銀行 (MBB) は1.7%高となった。

エクシムバンク (EIB) とHDバンク (HDB) は7%高の上限で取引された。

外国人投資家は667億ドンの売り越しだった。ホアファットグループ (HPG) は777億ドン、ダバコ (DBC) は279億ドン、ビンコムリテール (VRE) は273億ドンの売り越しとなった。

ハノイ取引所ではHNX指数も売り越された。

短期的な上昇トレンドは継続しているが、昨日の終値でVN指数は860-880ポイントの抵抗線に入った。売り圧力が高まる可能性があるというバオベト証券のアナリストは語った。

資金流入が期待されるのは、建設資材、インフラ、工業団地、IT、石油ガスとEVFTAで恩恵を受ける縫製、漁業などであると同氏は語った。

株への投資比率は 35-45% に留めるべきだとも忠告した。

投資家は現在のポジションを保有し、指数が 860-880 ポイントを超えるまでは新規の買いは控えるべきだと語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.13% 安の 105.74 ポイントで取引を終えた。

同指数は昨日も 1.73% 安で取引を終えていた。

出来高は 7640 万株で 8544 億ドンが取り引きされた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。